

### 第3回須坂市部活動地域移行検討協議会議事録

○日時 2025年2月18日(火) 16:30～18:00

○場所 須坂市消防本部3階大会議室

○出席者

【協議会委員】 15 人

【オブザーバー】 1人

【要領6による出席者】 1人

【事務局出席者】 7 人

全体進行(教育次長)

1 開 会

2 あいさつ

(教育長)

皆さんこんにちは。大変お忙しい中、第3回の須坂市部活動地域移行検討協議会にお集まりいただき、本当にありがとうございます。この会議は今年度最後になります。まず1年間ありがとうございました。おかげさまで、皆様初め多くの関係者のご尽力によって、地域移行もまだ課題があるのですが、一步一步あゆみを進め、現在、陸上から始まった地域移行の試行も男女バレー、それからサッカーということで進んでいるところであります。また文化クラブの方も具体的な試行には至っていないわけですが、指導いただく方も出てきているということで本当にありがたいことだと思います。

学校から部活動を地域へ移行していくという大きな流れの中で、子どもたちの夢を叶えたり、力をつけていくということができるようよろしく願いいたします。

話は変わりますが部活動はとても教育的意義があるというのは、学校関係者だけでなく、保護者の皆さん、生徒の皆さんも感じているところだと思います。

以前、部活動が生活に与える影響について、民間企業が調査を行いました。

睡眠や学習時間の長さが部活動に加入しているか否かで関係があるか調査したところ、関連性がないことが調査結果として出ました。

部活動を行っている子どもたちは、むしろ自由になった時間をどう使うかという力がついてくる。また、部活動を行っている子どもたちの多くは、学校以外にも友人がいるという結果がでました。また、非認知能力とは、人間関係作りとか点数で評価され

ないスキルのことを言いますが、目標達成に向かって努力するとか、自分と相手の意見の違いを考えながら相手の話を聞いたり受け入れたりすること、これについて聞いたところ、得意になったと答えた子どもたちが非常に多いという結果も出ました。これは運動部であっても文化部であっても共通しています。

ただ反面、部活動に熱が入ってくると強制的になることが起きやすいのですが、強制的な側面が強い場合は、学校に行きたくなる理由の中に、部活動が楽しくない、部活動が気になるっていう回答が多かったという結果もでました。

言い換えれば、子どもたちの自主性が部活動の中でも重要であるということが、この調査から伺い知れます。このように部活動の長所と配慮すべき点は、実は皆さんが今まで検討していただいている須坂市の新たな地域クラブ活動の目指す姿の願いと一致していると思っています。

いよいよ地域クラブの運営の詳細についての検討の時期に差し掛かっております。今、試行している活動もこれから本格実施となっていきます。

本日は、クラブ会費のことや保護者支援などを協議していただくわけですが、いろいろな立場からご意見をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

### 3 議事(進行 座長)

#### (1) 部活動地域移行の進捗状況について

(座長)

それでは議事に入ります。最初に部活動地域移行の進捗状況について事務局から説明をお願いします。

(部活動地域移行コーディネーター)

資料1をご覧ください。

2024年9月以降の部活動地域移行の進捗状況について報告します。

まず9月からこれまでということで、来年度の地域移行へ向けて、9月から現在まで、部活動地域移行の体制整備ということで、地域クラブ運営体制の確立のため、関係団体や指導者としてお願いしたい方へ須坂市の部活動の地域移行について、説明し、協力をお願いしてきました。

地域クラブ運営上の課題、会費額及び徴収方法、指導者謝礼、保護者支援等についても検討してきました。

また、後ほど状況を報告していただきますが、陸上地域クラブの試行を継続してき

ました。

また、これも後ほど説明しますが、これから地域クラブを円滑に運営するうえで、クラブ員への連絡機能やスケジュール・出欠の管理、会費の集金などの機能を持った地域クラブ用アプリの導入について検討を行ってきました。

あと月を追って報告しますが、9月には、男子バレーが地域クラブ活動の試行を開始しました。3中学校から参加者 23 人、指導者 5 人体制で、うち女性の指導者は2名で、これまで5回活動を行っています。

10月には、女子バレーが地域クラブ活動の試行を開始しました。これまで4回活動を行っています。地域移行の広域化も睨んで、高山中学校の生徒も参加し、5中学校から参加者 22人、指導者 6 人体制ですが、3人の指導者が中心になって活動しています。

11月には、サッカーが地域クラブ活動の試行を開始しました。2中学校から参加者10人 指導者5人体制で、これまで3回活動を行いました。フットサルチームの選手も指導者に加わっていただいています。

また、2025年度予算の編成に向けて、の部活動地域移行推進計画、予算の検討を行いました。10月から11月にかけては、中学校部活動運営委員会で地域移行の進捗状況、今後の予定について説明しました。

12月には、2025年度から段階的に休日の部活動の地域移行が始まることについて説明するチラシを中学校1、2、3年生、小学校 5, 6年生に長野県作成チラシとともに配布しました。【協議会資料 長野県作成チラシ及び須坂市教育委員会作成チラシの説明をした。】

2月には須坂市報へ地域移行の計画について市報へ掲載しました。次のページに実際に掲載したものを添付しましたのでご覧ください。【市報記事の説明をした。】

また、中学校新入生説明会で地域移行について市報の記事を使い説明しました。

本日、第3回部活動地域移行検討協議会開催させていただきます。

次に、地域クラブ参加者アンケートですが、本日から2月24日までの間で実施中です。内容は別添のとおりですのでご覧ください。結果についてはまた、機会を見つけて報告していきたいと思えます。

あとは今後のことになりますが、3月は、市議会へ来年度予算のこともありますので、説明します。須坂市中学校部活動運営連絡会議は書面開催となりましたので直接説明はしませんが、資料の中で地域移行のことは触れていきます。

今後、各種目、活動毎に2025年度の予定を指導予定者へ説明し、地域移行に繋がっていきたくと思っています。資料1については以上です。

(座長)

進捗状況を報告していただきました。質問ありましたらお願いいたします。

(A委員)

市報や12月に各学校に配布した資料には、地域移行のスケジュールについて2026年度末までに休日の部活動をすべて地域クラブへ移行と書いてあります。

今年度の中学校の部活動運営委員会の資料を見ますと、2026年度に部活の地域移行となっていて、2026年度末という記載がないです。2026年度末となった理由を教えてください。また、それはどこで変わったのか教えてください。

(部活動地域移行コーディネーター)

基本的には2026年度中に地域移行することなので、最終到達期限は年度末です。指摘いただきわかりましたが、統一感がなく記載してしまったと思います。

2026年度末までには、完全移行したいという予定です。

(A委員)

現場の感覚とすると、2026年度と言われたらその年度分の初めから移行していくのかなと思って準備していると思っていました。

末となると1年遅れるということで、実は、中学校の2回目の運営委員会の資料を見ると、2026年度中になって、それが今度は末に変わっていく。だんだん遅れていって、結局それが2027年度に送られると困ると現場からの意見がありました。先送りにならずに進めていってほしいと思います。

(部活動地域移行コーディネーター)

その都度、資料作りをしているため、統一した表現ができなかったと思います。いずれにしても2026年度の早いうちに、移行していきたいという目標です。さらに伸ばすということは考えておりませんのでよろしくお願いします。

(座長)

4月からのことは、これから詳しく説明をするので、また、そこで聞いてご意見ください。ほかにありますか。よろしいでしょうか。次に、(2)の2025年度の予定について説明をお願いします。

## (2) 2025年度の予定について

(部活動地域移行コーディネーター)

2025年度の部活動地域移行の計画について説明します。

4月から地域クラブの指導をしていただける方の指導者登録を随時行っていきます。

4月は、先ほど3月のところでも説明しましたが、引き続き、各種目、活動毎に2025年度の予定を指導予定者へ説明し、地域移行に向けて準備を進めていきたいと考えています。

各中学校PTA 総会で地域移行の計画について説明を行います。

地域移行には学校との連携が大事になってくることから、各中学校長、教頭へ地域移行の計画について説明・打合を行います。

地域クラブの規約の再確認、指導者、会費、謝礼等に関する細部を定めた規則案の制定の準備をします。

5月には、第1回須坂市部活動地域移行検討協議会開催 地域移行の現状等について説明します。

各中学校別の部活動運営委員会で現状及び今後の予定について説明します。

5月から6月にかけては、1年生の部活動の所属先が決まった後に、地域クラブの希望者の募集を1、2年生対象で実施します。名簿を作成し、スポーツへの保険加入を行います。

7月頃を目途に部活動があるすべての各競技・活動について、順次地域クラブの試行を休日に月1回程度試行をします。

8月に第2回須坂市部活動地域移行検討協議会を開催し、試行の現状報告、設立総会についての説明を行います。

10月に地域クラブ設立総会を開催し、規約、運営方針、役員、会費等を決定し、地域クラブ活動を開始します。まずは休日に月2回以上実施することを目標に実施する予定です。会費、保険料を徴収していく予定です。

また、指導者研修会の実施していく。研修内容については、まだ、検討中ですが、指導方法、体罰の根絶、ケガ防止、適切なトレーニング方法についてなどを考えています。説明は以上です。

(座長)

説明いただきましたが、ご意見ありますか。

(A委員)

指導者のことですが、部活動で指導している、顧問や部活動指導員、外部指導者を地域クラブの指導者として試行をやっている状況かと思いますが、先ほどの説明では、県の指導者登録が須坂市で活動していただける方は10名程度で少ないなと思いました。例えば、須坂市の方で募集を募るといことは考えていますか。

(部活動地域移行コーディネーター)

公募も考えたのですが、競技団体から紹介いただいた方とか、私たちが知っている方とかにまずはお願いすることを基本にしてやっていきたいと考えています。

(A委員)

それもすごく大事だと思いますが、現在、結構クローズなイメージで進んでいるところがあって、ぜひ地域の方でやりたいという方いらっしゃったら、もう少しオープンに募ると良いのではないかと思います。

あと、地域クラブが、まだ始まっていない種目もあって、始まっていない種目の先生方の話を聞くと、どう始めてよいかわからないという意見があります。顧問の先生たち同士もなかなか連絡を取れなかったり、集まる機会もないので、できれば早めに種目毎の地域クラブ運営会議を開いていただき、そこで地域移行の進め方について説明していただくと各顧問も動きやすいのではないかと思います。

また、地域クラブを始めてみて、謝礼はどうするのかとか、地域クラブの運営費用をどうしたらよいかとか、先生方から聞くことができるのですが、地域移行が進んできたら、逆に種目の事務局の方々が集まって運営する会があっても良いのではないかと思います。そこで費用や運営面の情報等を共有するなどしていくことが必要だと思います。この協議会も必要だと思うのですが、事務局レベルの話をする会をできるだけ早く作っていただくと地域移行も進むのではないかと思います。

(座長)

今後、現在試行している4種目以外の顧問、外部指導者等にも意向調査をした後、指導者を内定していく予定です。指導者が内定してくると4月にある程度の打ち合わせができると思います。物品については今後の課題で、学校予算との関係もあり、中々難しい面がありますが、今後検討していくことになります。

(A委員)

運動部は練習試合などで集まる機会があってもまだ話ができるのですが、文化系の部活動ですと中々集まる機会もなく難しいところがありますのでよろしく願います。

(座長)

ほかにありますでしょうか。

(B委員)

2025年度の地域移行の計画の中で、4月から地域クラブ指導協力者の指導者登録と記載されています。長野県のチラシは指導者として記載されています。指導協力者と指導者の違いは何か。指導者と同じ意味と考えてよいのか教えてください。

(部活動地域移行コーディネーター)

指導を協力していただくという思いで記載しましたが、指導者という意味ですのでよろしくお願いします。

(座長)

ほかにありますでしょうか。

(C委員)

中学校の地域移行に伴って、須坂市内の三つの高校の職員にアンケートをとりました。中学校の地域クラブで指導者としての依頼を受けた場合、どのように対応しますかという質問をしたところ引き受けないという方が55%いました。

残りの45%の方は条件次第で考えるという回答がありまして、その中には、今の職場への理解あればという回答と指導に見合った報酬があれば考えるという回答がありました。

クラブが設立され、規約などができて、高校の方にもそういうものを見せていただければ協力してくれる人が多くはないですが、いるのではないかと思います。

(座長)

情報提供いただきありがとうございました。次に(3)地域クラブの会費、(4)保護者支援等についてお願いします。

### (3)地域クラブの会費について、(4)保護者支援等について

(部活動地域移行コーディネーター)

資料3-1をご覧ください。

部活動に代わる地域クラブ会費等について説明します。

最初に1 会費額案の(1)の2025年度についてですが、10月から6月間で3,000円、月500円となります。と保険料800円と考えております。

2025年度は移行期間で、種目・活動によって開催回数も異なる可能性があること

から10月から半年間で3,000円とします。保険料800円は別途徴収することになります。開催回数は月2回以上を目標とするが、無理せずに地域移行していくようにしたいと考えています。

(2)の2026年度については、休日のみ地域移行の場合 月 1,000 円、平日・休日とも地域移行の場合月 3,000 円と考えております。

(3)については、2025 年度は、全種目・活動を同一の会費とし、徴収し、2026 年度も原則として全種目・活動を同一の会費とするが、2025 年度の種目・活動毎の状況を見て、公平感がないようなら適切な額を再検討し、決定していきたいと考えております。

次に2の会費徴収時期についてですが、2025 年度は、地域クラブ試行開始時期に合わせて、保険料800円を徴収し、10月の地域クラブ設立総会后、速やかに6月分3,000円を徴収したいと考えています。集金方法については今後検討します。

2026年度は、2.3 年生は4月から徴収し、1 年生は 6 月から徴収することとします。納入方法は、毎月払い、給食費同様2月分払い、学期毎払い、一括払いなど今後検討したいと考えています。

次に3の会費徴収方法についてですが、地域クラブ用アプリで連絡・スケジュール・出欠・集金機能を持ったものの導入を検討しています。会費徴収システムの導入、学校での徴収、種目・活動毎に保護者会で徴収等が考えられますが、地域クラブ用のアプリの導入が良いのではないかと考えております。資料添付しましたのでご覧ください。【資料に基づき説明した。】

次に4の指導者謝礼についてですが、2025年度は、予定どおり進めたとしても年度途中からのスタートとなり、参加者がどれくらいか、指導者謝金等経費はどれくらいを見極めることも必要ですので、現状どおり1時間 1,100 円とし、2026年度は、2025年度の地域クラブの運営状況及び他市町村の状況等を参考に再検討し、決定していきたいと考えています。

次に5の保護者支援についてですが、地域クラブ会費の減免案についてです。減免の目的は、保護者の負担の軽減を図り、子どもたちが多様なスポーツ活動や文化芸術活動に参加する機会の充実に資するため、減免の対象者は、地域クラブ活動に参加する生徒の保護者で、生活保護法第13条の規定による教育扶助又は学校教育法第19条の規定による援助を受けていることで、会費の全額を減免するものです。

最後に6の保護者会についてですが、現在、保護者会は、部活動においては、それぞれの種目・活動毎に設置され、活動の支援等行っています。地域クラブにおいてもこれまでの部活動と同様に保護者会を設置したほうがよいか。こちらとすれば部活動同様、活動への支援のため、保護者会は必要ではないかと考えておりますが、ご意見をいただきたいと考えております。説明は以上です。

(座長)

最初に会費額について何かご意見ありますでしょうか。(意見等なし)

正式には来年度10月開催の総会で決定になります。

次に2の会費徴収時期、3の会費徴収方法について何かありますでしょうか。(意見等なし)

次に4の指導者謝礼、5の保護者支援について意見ありますでしょうか。

(D委員)

謝礼についてですが、現在、部活動指導員が市内にも多くいるのですが、時給1,600円で任命いただき指導している。部活動指導員は、地域クラブの回数が増えるにつれて、時給が1,100円でスタートということですので、手当てが減ってしまうことになる。部活動指導はやっていることは多いし責任も重い。

一般の民間の人たちが指導を引き受けて指導する場合も謝礼が最低賃金並みでは額が低いのではないかと思う。

この前に陸上関係者が集まる機会があり、話を聞いてきたが、兼業している学校の先生たちも、謝礼が安いと言っている。部活指導員の1時間1,600円というのを頭に置いて、できるだけ須坂市が頑張ってもらって、周りにいい影響を与えていただけるようにお願いします。

(部活動地域移行コーディネーター)

しっかり検討していきたいと思っています。部活動の地域移行と言いますが、地域移行が目的ではなく、本当の目的は生徒たちにスポーツなり文化芸術のより良い環境を提供していくことですので、そのためには指導者のこともしっかり考えていかなければならないと思います。より良い環境を提供できるよう考えていきたいと思えます。

(座長)

他よろしいでしょうか。

(C委員)

先ほどのアンケートのところで、地域クラブの指導者として活動する場合、報酬はど

れぐらい必要ですかという質問をしました。平均 2,300 円という結果が出ました。

3,000 円という方も約 1 割いました。参考まで報告させていただきます。

(座長)

ありがとうございました。次に保護者支援の関係はいかがですか。(意見なし)

このように考えていますのでよろしくお願いします。

保護者会については、継続して検討することでよろしいでしょうか。

では次に、地域クラブの活動状況の報告をお願いします。

#### (5)地域クラブ活動状況報告

(D委員)

前回の報告以降の第 7 回から第 15 回までを報告させていただきます。

1 年以上試行をやらせていただく中で、ほとんどの土曜日は、市内の4中学校が 1ヶ所に集まって、須坂 AC の試行日以外も1年通年で活動させていただいたのがよかったですと思っています。そこに月 1 回ぐらいは小布施 RC さんも参加していただいて賑やかに活動しています。

活動内容については配布した資料のとおりですので、またご覧ください。

先ほど話が出たのですが、試行を1年以上やってみて、やはり一番は、指導者の恒久的な確保が一番大事と思います。

学校の先生は転勤があります。この間、先生たちに聞くと、地域移行で何かやってくれと言われても、転勤が絡んでしまうので二の足を踏んでしまう。

自分たちのように地元にいる人を探して、その方が中心になり、それで顧問の先生、学校の先生の協力を仰ぐような形を作っていくと継続性がなくなってしまう。

おかげさまで陸上の方は、私がここでもう 14 年目になり、もう 1 人の仲間もずっと須坂市でやっている。学校の先生ではありません。その2人が中心になってやれているので、学校の先生方には、同席してもらうことはあったとしても、いろいろな形で回すことができている。学校の先生が中心になっている限り、なかなか地域移行を進めていくのは難しいと思う。

先ほど地元の方に声をかけていくことが必要ではという意見が出ましたが、賛成です。やっぱり地域に埋もれている可能性があるので、そういった方が出てきてくれると、顧問先生たちも気楽にやってみようという気持ちになるのではないかと思います。

(座長)

その他の活動状況の報告をお願いします。

(部活動地域移行コーディネーター)

先ほど進捗状況の報告のところで説明をしたとおりです。女子バレーで、補足ありましたら座長さんからお願いします。

(座長)

女子バレーは11月から始まり、これまで4回活動しました。

広報の写真にあるとおり4校一緒になって練習をやっています。

活動を始めましたら、もう土日は陸上と同じように全部と一緒にやってほしいという意見が多くて合同活動で他の日もやっています。

最近は平日も一緒にやってほしいという意見も出てきて、平日も高山中学校へ行っている人もいます。

活動報告で質問とかありますか。よろしいですか。では次にその他入ります。

## (6)その他

(部活動地域移行コーディネーター)

保護者会について皆様から意見をお聞きしたいと思います。

(座長)

今、各部活動で保護会を作っています。地域移行後はどう思いますか。(意見等なし)

地域クラブの試行の中で、聞きながら検討していくということで総会までには決めていきたいと思っています。

次に来年度の協議会のことについてお願いします。

(部活動地域移行コーディネーター)

来年度の協議会ですが、3回程度開催していきたいと思います。

皆さんに1年という任期でお願いしていますが、来年度も引き続き協議会の委員としてお願いしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

(座長)

議事はここで終了させていただきますが全体通してご意見ある方いらっしゃいますか。(意見等なし)

オブザーバーから一言お願いします。

(オブザーバー)

実は先日北信地区の部活動地域移行に関わっている行政の方を対象にした情報交換会がありました。

須坂市の部活動地域移行コーディネーターにも参加していただいたのですが、この地域も同じようなところで課題があると思う中で、須坂市の取り組みは、他の地域から見てもとても参考になるというご意見をいただきました。北信地区外の自治体からも須坂市の様子を教えてほしいという問い合わせが私の方にもありました。

このようにいろいろな立場の方が集まって、それぞれの立場からの意見を出し合い少しずつ進んでいくという須坂市のやり方がとても参考になるということで、他の市町村に私の方からも紹介していければと思っています。今日はありがとうございました。

(座長)

ありがとうございました。以上で本日の議事は終了とします。

閉会

座長のあいさつ後、閉会とした。